

「平成２２年度 高知県の総合流域防災対策」について

◇総合流域防災会議

高知県と四国地方整備局では、河川や地域の特性をふまえ高知県内に高知東部圏域、吉野川上流圏域、高知中部圏域、高知西部圏域を設定し、平成１７年４月２０日に各圏域毎の総合流域防災協議会を設置。

◇目的

圏域ごとの水害・土砂災害の現状と課題、現在の防災対策の内容について情報共有・調整を図り、効果的、効率的な水害・土砂災害対策を進める。

◇公表

その結果を「高知県の総合的な水害・土砂災害対策」としてとりまとめ、記者資料提供や高知県及び四国地方整備局の県内各事務所ホームページを通じて一般に公表する。

◇背景

- ①平成１６年の全国で頻発した豪雨災害を契機に、豪雨災害等の総合的な水害・土砂災害対策を進めるために、流域毎に総合流域防災協議会を設置する。(国土交通省河川局Ｈ１７．３．３１通達)
- ②国管理区間、県等管理区間を含む流域全体の状況や整備の進め方について情報共有・調整等を行って、効果的・効率的な水害・土砂災害対策を推進する。

ホームページアドレス

高知河川国道事務所	http://www.skr.mlit.go.jp/kochi/
中村河川国道事務所	http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/
中筋川総合開発工事事務所	http://www.skr.mlit.go.jp/nakasuji/
四国山地砂防事務所	http://www.skr.mlit.go.jp/sabo/
吉野川ダム統合管理事務所	http://www.skr.mlit.go.jp/yoshino/
大渡ダム管理所	http://www.skr.mlit.go.jp/oodo/
高知県土木部河川課	http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/170901/
高知県土木部防災砂防課	http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/171501/
高知県土木部港湾・海岸課	http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/175001/

平成２２年８月 ６日

高知東部圏域総合流域防災協議会
吉野川上流圏域総合流域防災協議会
高知中部圏域総合流域防災協議会
高知西部圏域総合流域防災協議会

【問い合わせ先】

全般	国土交通省	高知河川国道事務所	TEL : 088-833-0111
	副所長	白川 勝	
	高知県土木部河川課		TEL : 088-823-9838
	課 長	吉本 祐二	
	高知県土木部防災砂防課		TEL : 088-823-9845
	課 長	加藤 仁志	
	高知県土木部港湾・海岸課		TEL : 088-823-9887
	課 長	栗本 博樹	

※個別事業等については、以下の連絡先へお問い合わせ下さい。

高知東部圏域

高知河川国道事務所	副所長	白川 勝	TEL : 088-833-0111
高知県土木部河川課	課 長	吉本 祐二	TEL : 088-823-9838
高知県土木部防災砂防課	課 長	加藤 仁志	TEL : 088-823-9845
高知県土木部港湾・海岸課	課 長	栗本 博樹	TEL : 088-823-9887

吉野川上流圏域

四国山地砂防事務所	副所長	武本 謹二	TEL : 0883-72-5400
吉野川ダム統合管理事務所	所 長	横山 嘉夫	TEL : 0883-72-3000
高知県土木部河川課	課 長	吉本 祐二	TEL : 088-823-9838
高知県土木部防災砂防課	課 長	加藤 仁志	TEL : 088-823-9845

高知中部圏域

高知河川国道事務所	副所長	白川 勝	TEL : 088-833-0111
大渡ダム管理所	所 長	大澤 敏之	TEL : 0889-32-2120
高知県土木部河川課	課 長	吉本 祐二	TEL : 088-823-9838
高知県土木部防災砂防課	課 長	加藤 仁志	TEL : 088-823-9845
高知県土木部港湾・海岸課	課 長	栗本 博樹	TEL : 088-823-9887

高知西部圏域

中村河川国道事務所	副所長	熊岡 博次	TEL : 0880-34-7301
中筋川総合開発工事事務所	副所長	林 良範	TEL : 0880-66-0142
高知県土木部河川課	課 長	吉本 祐二	TEL : 088-823-9838
高知県土木部防災砂防課	課 長	加藤 仁志	TEL : 088-823-9845
高知県土木部港湾・海岸課	課 長	栗本 博樹	TEL : 088-823-9887

平成 2 2 年度 高知県の総合流域防災対策

平成 2 2 年 8 月

高知東部圏域総合流域防災協議会
吉野川上流圏域総合流域防災協議会
高知中部圏域総合流域防災協議会
高知西部圏域総合流域防災協議会

国土交通省四国地方整備局

高知河川国道事務所・中村河川国道事務所・中筋川総合開発工事事務所
四国山地砂防事務所・吉野川ダム統合管理事務所・大渡ダム管理所

高知県土木部

河川課・防災砂防課・港湾・海岸課

一 目 次

・ 総合流域防災協議会とは	1
1. 高知東部圏域	2
2. 吉野川上流圏域	6
3. 高知中部圏域	10
4. 高知西部圏域	14

総合流域防災協議会とは

1. 設置目的

国土交通省四国地方整備局と高知県は、豪雨災害等の総合的な水害・土砂災害対策を進めるに当たり、河川管理者が連携し、上下流や左右岸のバランスを確保しながら、流域全体の安全度の向上を図るため、高知県を4つの圏域に分割し、各圏域に総合流域防災会議を設立しました。

高知県の圏域分割



2. 総合流域防災協議会の内容

高知県の一級水系物部川、吉野川、仁淀川、四万十川の流域を基本に、その周辺の2級水系を取り込んだ地域を単位に、4圏域に区分し、国土交通省及び高知県の施策・事業双方について、円滑な予算運営や機動的な災害時の広域的協力のため、情報共有・調整等十分な連携を図り、的確な予算運営を始めとして効果的・効率的な水害・土砂災害対策を推進します。

3. 設置状況

高知東部圏域、吉野川上流圏域、高知中部圏域、高知西部圏域の4協議会を設置しています。

高知県東部圏域の防災対策の現状と課題

1. 近年の出水及び浸水被害状況等

物部川流域を含む高知県東部圏域の殆どの河川は、降雨が年間約2,500mm～4,000mm以上の多雨地帯を流れており、河川勾配も急で、豪雨の度に土木施設被害や浸水被害が発生しています。

・平成17年台風14号による出水状況写真



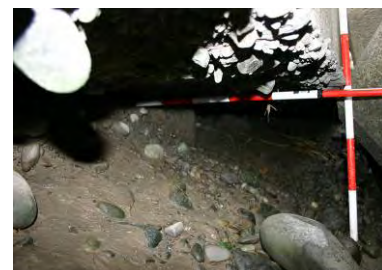
台風14号
物部川出水状況
(物部川大橋から上流を望む)



台風14号
吉原箇所
水制崩落状況



台風14号
吉原箇所
水制崩落状況



台風14号
吉原箇所
洗掘状況

・平成16年台風23号による出水状況写真



台風23号
和食川(芸西村)



台風23号
夜須川(夜須町)



台風23号
栃ノ木(安芸市)



2. 防災対策の課題

(1) 浸水被害

- ・'98高知豪雨等近年の豪雨で家屋浸水被害が発生した河川での事業進捗が望まれています。
- また、物部川では、資産集中地域に残る暫定堤防（断面不足）や漏水等の危険箇所があります。

(2) 直前に迫る東南海・南海地震

- ・今後30年以内の発生確率は約60%と予測されており、地震（津波）に伴う大規模な被害が想定されています。

(3) 河川管理施設の機能確保及び長寿命化

- ・耐用年数を超え、老朽化している水門等の施設について、効率的に機能を確保していくことが課題となっています。

(4) 多数存在する土砂災害危険箇所

- ・約3,000箇所の土砂災害危険箇所に対してハード・ソフトが一体となった効率・効果的な事業の推進が課題となっています。

(5) 海岸侵食の進行

- ・強大な波浪が直接打ちつけ、砂浜の侵食が進行している海岸では、海岸侵食や越波被害を防ぐための抜本的対策が望まれています。

3. 現在の防災対策の内容

(1) 浸水被害対策の推進

- ・近年の災害に対する浸水対策として物部川、烏川の河川改修事業、和食ダムの建設事業を推進します。

(2) 東南海・南海地震対策の推進

- ・物部川右岸の後川排水門において、東南海・南海地震による津波対策のため後川樋門特定構造物改築事業を推進します。
- ・香宗川放水路防潮水門において、自動降下化を行うとともに併せて、津波到達後速やかに水門を上昇させ内水の排除が行えるように扉体の耐震化改築を推進します。

(3) 河川管理施設の機能確保及び長寿命化

- ・和食川水門において、長寿命化計画の策定を行い、既存施設を有効に活用し、長寿命化を図ります。

(4) 土砂災害対策の推進

- ・土砂災害から避難路・避難場所、病院・老人ホームなど災害時要援護者関連施設の保全や災害箇所への対応を重点的に取り組むため砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業を推進します。
- ・土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を行い、早期の警戒避難体制構築のためソフト対策を推進します。

(5) 越波対策の推進

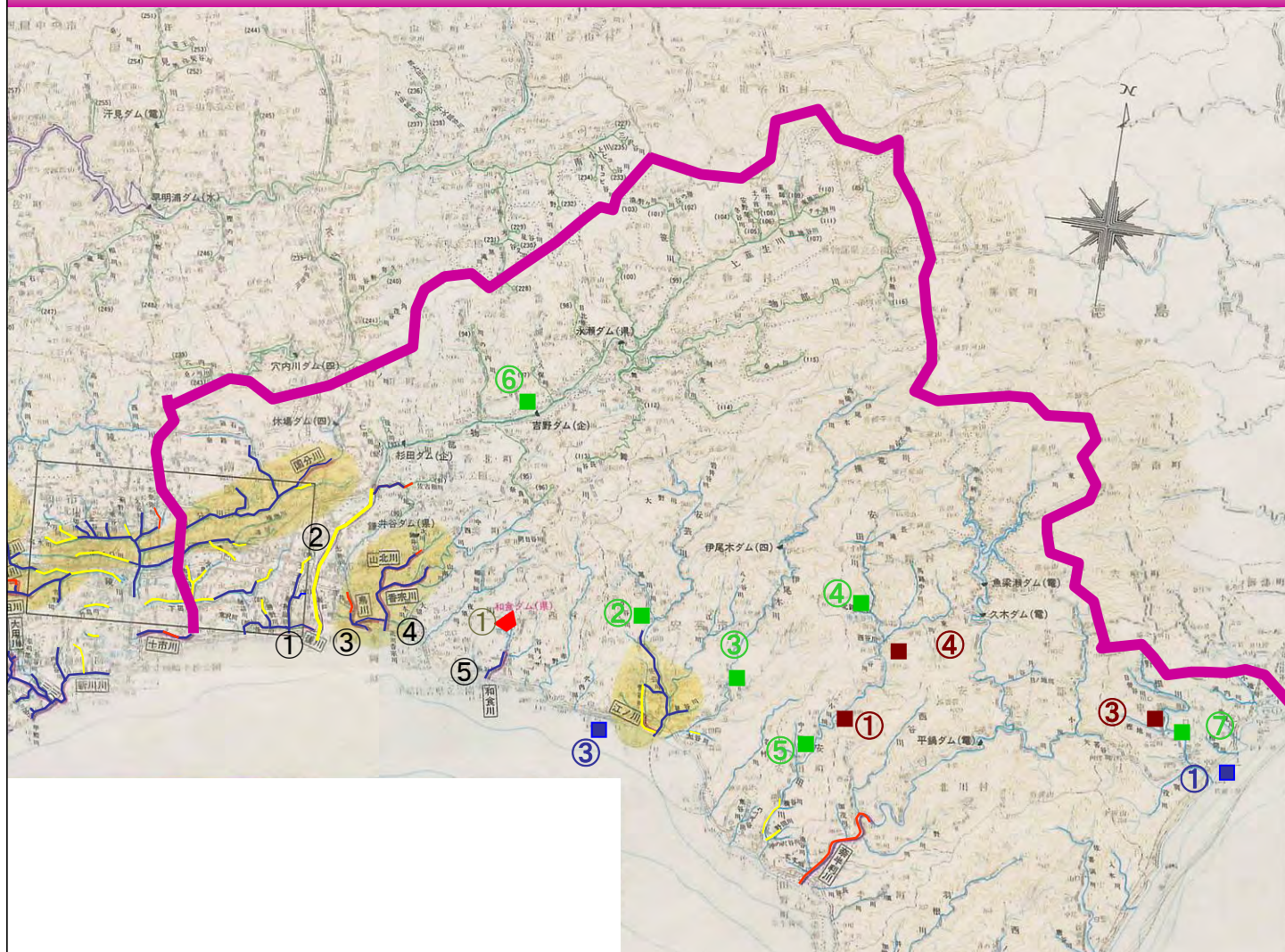
- ・近年の海浜の減少による越波対策として、岩戸海岸・西浜海岸・野根海岸等の海岸保全施設整備事業を推進します。

平成16年台風23号による菜生海岸被害状況



平成16年10月20日(水) 撮影

平成22年度 高知東部圏域事業位置図



事業箇所一覧

事業名	箇所番号	水系名	河川名・箇所名	事業内容	所在地	事業主体
河川事業	①	物部川	物部川・後川樋門	樋門改築	香南市吉原	国土交通省
	②	物部川	物部川	堤防設計	香美市下ノ村	高知河川 国道事務所
	③	香宗川	烏川	護岸工	香南市古川	高知県
	④	香宗川	香宗川	水門改築	香南市岸本	
	⑤	和食川	和食川(水門)	長寿命化計画	芸西村和食甲	
ダム事業	①	和食川	和食川(和食ダム)	付替道路、工事用道路	芸西村馬の上	高知県
急傾斜地崩壊対策事業	①		高岡	擁壁工	室戸市室戸岬町高岡	高知県
	②		栃ノ木(西地)	擁壁工	安芸市栃ノ木	
	③		奈比賀	擁壁工	安芸市奈比賀	
	④		北路	擁壁工	安芸郡馬路村北路	
	⑤		服部	擁壁工	安芸郡安田町服部	
	⑥		永野	擁壁工	香美市香北町永野	
	⑦		中島上	擁壁工	安芸郡東洋町中島	
砂防事業	①	安田川	荒田川	堰堤工	安芸郡安田町荒田	高知県
	②	室津川	弘ヶ谷川	堰堤工	室戸市河内	
	③	野根川	三崎谷川	堰堤工	安芸郡東洋町野根	
	④	安田川	樋ノ口谷川	堰堤工	安芸郡馬路村影	
海岸事業	①		野根海岸	離岸堤	安芸郡東洋町野根	高知県
	②		岩戸海岸	人工リーフ	室戸市元	
	③		西浜海岸	離岸堤	室戸市西浜	

凡例

国土交通省実施事業	高知県実施事業
河川事業(計画に対して完了区間)	河川事業(計画に対して完了区間)
河川事業(計画に対して暫定完了区間)	河川事業(計画に対して暫定完了区間)
河川事業(計画に対して未完成区間)	河川事業(計画に対して未完成区間)
河川事業(部分改修区間)	河川事業(部分改修区間・一級水系指定区間)
	河川事業(部分改修区間・二級水系)
ダム事業	ダム事業
砂防事業	砂防事業
急傾斜地崩壊対策事業	急傾斜地崩壊対策事業
地すべり対策事業	地すべり対策事業
海岸事業	海岸事業

吉野川上流圏域の防災対策の現状と課題

第1. 砂防事業（国土交通省直轄・高知県）

1. 近年の吉野川上流域の土砂災害

吉野川の上流域は地形が急峻で、地質が脆いうえ、太平洋からの湿った気流の影響で大雨が特に降りやすい地域です。

これらのことから平成16年には、土佐町や大川村を中心に土石流等の土砂災害が多発し、人家が損壊したり、県道等が崩れたり、埋まったりするなどの被害が多発しました。また、平成18年の梅雨においても、同地域において地すべり性崩壊などの活動が確認されたことから、土佐町と大川村の土砂崩壊など危険な状況にある箇所へ緊急的に対処するため災害箇所の早期概成を目指します。

・平成16年、17年の台風災害



土佐町南川七尾地区
（平成16年）



大川村鈴ヶ谷 県道の被災
（平成16年）



大豊町佐賀山地すべり
（平成16年）



大川村船戸地先 県道の被災（平成16年）



大川村小南川県道の被災（平成17年）

2. 実施方針

国土保全対策の推進

1. 水系砂防として下流河道の安定
2. 水源地域の保全（里山砂防、濁水対策）
3. 国土保全上重要な中山間地域の活性化に資する事業の実施（里山砂防等）
4. 流域の危機管理対応の高度化（東南海・南海地震、大規模土砂災害対応）

安全で安心、いきいきと暮らせる地域づくり

1. 土石流災害から地域を保全
2. 地域孤立化の解消（避難場所や避難経路となっている道路等を守る）
3. 災害時要援護者関連施設の保全
4. 地域のきめ細かな支援

3. 現在の防災対策の内容

(1) 水系砂防の推進

- ・ 吉野川本川、支川河道、早明浦ダムへ流入する土砂、流木を防止するための砂防施設の整備を推進します。

(2) 水源地域の保全

- ・ 過疎・少子高齢化等から多くの山林が適切な管理ができていない状況を鑑み、今後は流木の発生源対策として、砂防堰堤の実施と併せ支障木の伐採や山腹工等を実施し、里山砂防を推進します。

(3) 土石流対策の推進

- ・ 地域の安全を確保するため、土石流危険渓流に砂防堰堤等の整備を推進します。
- ・ 地域の最低限の安全を確保するため、土石流危険渓流のうち無施設渓流に砂防堰堤等の施設を少なくとも1基は設置するよう整備を推進します。
- ・ 土石流危険渓流以外の渓流で、避難路や緊急輸送道路がある無施設渓流に砂防堰堤等の施設を少なくとも1基は設置するよう整備を推進します。
- ・ 土石流危険渓流のうち、災害時要援護者施設が保全対象となっている地域の対策を優先して実施します。

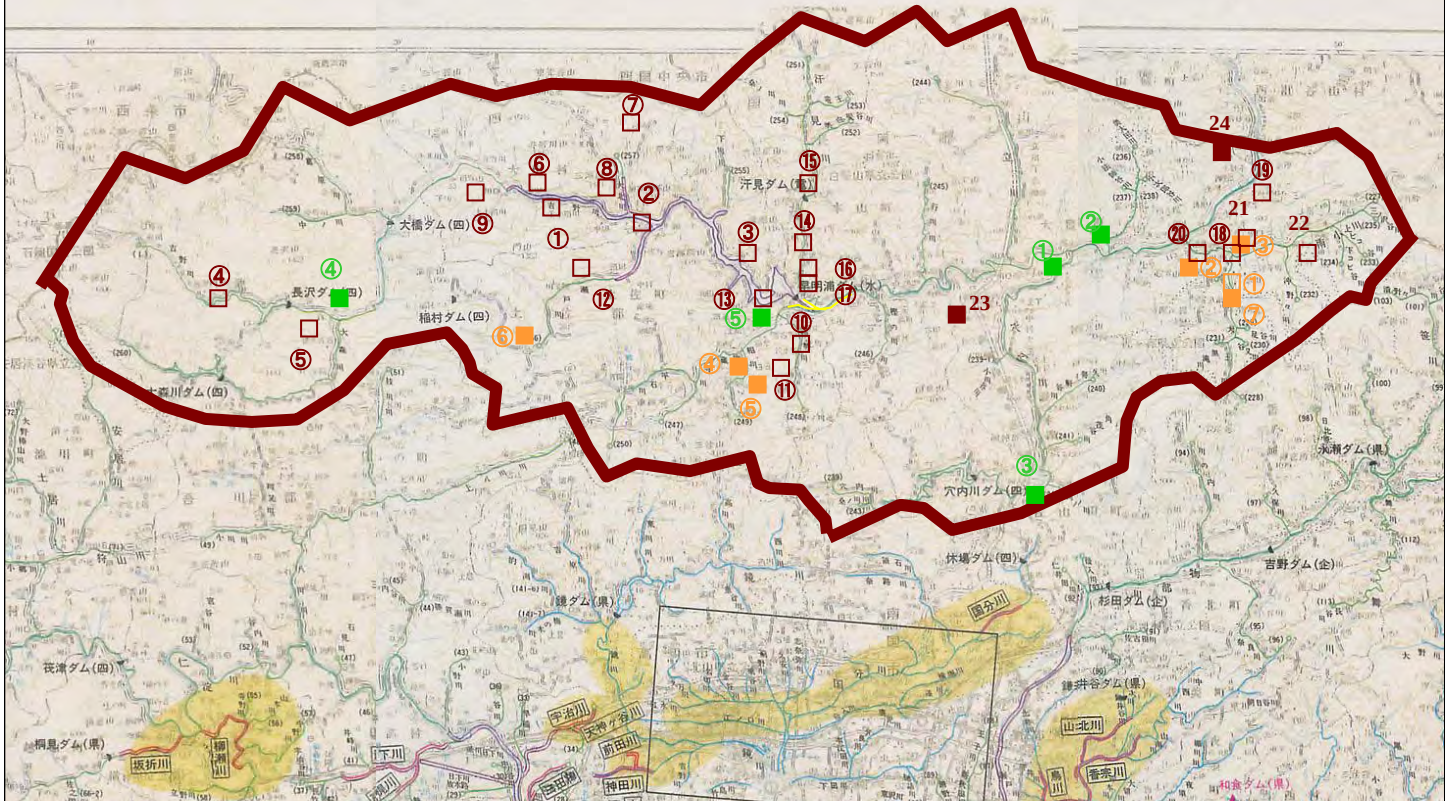
(4) 地すべり対策の推進

- ・ 国、県の地すべり防止区域において、動きの活発な人家などの重要な保全施設が多い箇所や河川への影響の大きい箇所から順次、集水井などの地下水排除施設を整備しています。
- ・ 土佐町、大川村では、地すべり性崩壊などの活動により土砂崩壊の危険性があり、動きが活発な場所や人家などの重要な保全施設が多い地区について、集水井などの地下水排除施設を整備しています。

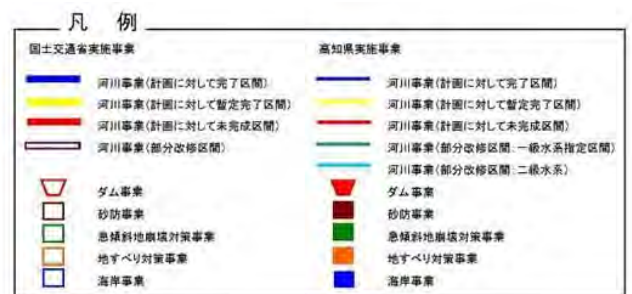
(5) 急傾斜地対策の促進

- ・ 香美市、大豊町、いの町では、がけなどの急傾斜地の指定区域の中で危険度や保全施設の重要度の高い箇所から順次整備を実施しています。

平成22年度 吉野川上流圏域事業位置図



事業名	箇所番号	水系名	河川名・箇所名	事業内容	所在地	事業主体
急傾斜地崩壊対策事業	①		穴内三区	擁壁工	大豊町穴内	高知県
	②		目付	擁壁工	大豊町和田	
	③		天坪	擁壁工	香美市土佐山田町角茂谷	
	④		長沢(西)	擁壁工	いの町長沢	
	⑤		南境	擁壁工	土佐郡土佐町南境	
砂防事業	①	吉野川	小南川山腹工	観測工	大川村下小南川地先	国土交通省 四国山地砂防事務所
	②	吉野川	下中切山腹工	山腹工	大川村中切地先	
	③	吉野川	井尻山腹工	山腹工	土佐町井尻地先	
	④	吉野川	東谷砂防堰堤	堰堤工	いの町越裏門地先	
	⑤	吉野川	アゼチ谷砂防堰堤	堰堤工	いの町大森地先	
	⑥	吉野川	つえ谷山腹工	山腹工	大川村川崎地先	
	⑦	吉野川	朝谷山腹工	山腹工	大川村朝谷地先	
	⑧	吉野川	高野谷堰堤	堰堤工	大川村高野地先	
	⑨	吉野川	南野山西谷砂防堰堤	堰堤工	大川村南野山谷地先	
	⑩	吉野川	谷の本谷堰堤	堰堤工	土佐町田井地先	
	⑪	吉野川	田井古家谷砂防堰堤	堰堤工	土佐町田井地先	
	⑫	吉野川	洞ヶ谷砂防堰堤	堰堤工	土佐町七尾地先	
	⑬	吉野川	須磨野谷砂防堰堤	堰堤工	土佐町大谷地先	
	⑭	吉野川	屋所谷砂防堰堤	堰堤工	本山町屋所地先	
	⑮	吉野川	井ノ向谷砂防堰堤	堰堤工	本山町瓜生野地先	
	⑯	吉野川	坂本小川砂防堰堤	堰堤工	本山町坂本地先	
	⑰	吉野川	坂本北川砂防堰堤	堰堤工	本山町坂本地先	
	⑱	吉野川	落合床園工群	床園工	大豊町落合地先	
	⑲	吉野川	赤根護岸	ソフト対策	大豊町岩原地先	
	⑳	吉野川	粟生西川床園工	床園工	大豊町粟生地先	
	㉑	吉野川	南小川砂防堰堤	堰堤工	大豊町中内地先	
	㉒	吉野川	境谷砂防堰堤	堰堤工	大豊町柚木地先	
	㉓	吉野川	畝田谷川	堰堤工	大豊町津家	
	㉔	吉野川	柳野谷川	堰堤工	大豊町柳野	
地すべり対策事業	①	吉野川	怒田・八畝	集水井工、集水Br工、排水Br工、表面排水路	大豊町怒田・八畝地先	国土交通省 四国山地砂防事務所
	②	吉野川	佐賀山	横Br工	大豊町佐賀山	高知県
	③	吉野川	川井	アンカー工	大豊町川井	
	④	吉野川	相川	アンカー工	土佐町相川	
	⑤	吉野川	高須	水路工	土佐町高須	
	⑥	吉野川	黒丸	水路工	土佐町黒丸	
	⑦	吉野川	南大王	横Br工	大豊町南大王	



高知県中部圏域の防災対策の現状と課題

1. 近年の出水及び浸水被害状況等

仁淀川流域を含む高知県中部圏域は、降雨が年間約2,500mm～4,500mm以上の多雨地帯で、御荷鉾構造線を挟む所で地すべり地帯が分布しています。特に、仁淀川下流の支川は、本川合流点よりも上流にいくほど地盤が低い箇所が存在する緩流河川です。

また、人口の密集した高知市は、近世まで河中（または河内）と呼ばれ、その名の示すとおり鏡川、国分川等の氾濫源に土砂が堆積して形成された複合三角州が発達したもので、地盤標高が満潮時の平均海水面より低いゼロメートル地帯が10km²もあり、流れている河川は勾配も緩やかで防災上不利な地形となっています。

・ 近年の洪水被害状況



平成16年台風10号
いの町加田地区



平成16年台風10号
いの町枝川地区



平成17年台風14号
土佐市甲原地区(支川氾濫状況)



天神ヶ谷川（いの町）
平成16年台風10号



神田川（高知市）
平成16年台風23号



奥田川（いの町）
平成16年台風10号



大山谷川（高知市）
平成10年度豪雨災害

・平成17年台風14号による出水



平成17年洪水
いの町幸町地区



平成17年洪水
土佐市用石地区(漏水被害)



平成17年洪水
土佐市高岡地区

2. 防災対策の課題

(1) 浸水被害

・仁淀川の越知、佐川、加田の無堤地区では洪水被害が常襲化し、仁淀川の支川の日下川や波介川では度重なる内水浸水被害を受けています。また、萩谷川では‘98高知豪雨後も床上浸水被害が発生するなど、その他の河川においても近年の豪雨により被害が発生しており、治水安全度を向上すべき河川が残っています。

(2) 直前に迫る東南海・南海地震

・今後30年以内の発生確率は約60%と予測されており、地震(津波)に伴う大規模な被害が想定されています。

(3) 多数存在する土砂災害危険箇所

・約5,000箇所の土砂災害危険箇所に対してハード・ソフトが一体となった効率的・効果的な事業の推進が課題となっています。

(4) 大渡ダム貯水池斜面の地すべり

・ダム貯水池内に地すべり箇所を抱えていることから、洪水調節機能向上に向けた地すべり対策が課題となっています。

(5) 海岸侵食の進行

・高知海岸は、太平洋に面し、強大な波浪が直接打ちつけ、海岸侵食によって、砂浜が減少しています。高波浪による海浜侵食と越波を防ぐため抜本的対策が必要となっています。

3. 現在の防災対策の内容

(1) 浸水被害対策の推進

- ・波介川の浸水被害を解消するため、現在の合流点を仁淀川河口へ付け替える「波介川河口導流事業」を推進します。なお、平成16年、平成17年の連年にわたる浸水被害をはじめとする頻発する浸水被害を軽減するため、平成19年度より床上浸水対策特別緊急事業を活用し、重点的に推進しています。
- ・その他仁淀川水系の浸水対策として波介川(火渡川工区)、日下川、宇治川(天神ヶ谷川工区)の河川改修事業を推進します。
- ・高知市の浸水対策として神田川、新川、志奈弥川の河川改修事業を推進します。

(2) 東南海・南海地震対策の推進

- ・国分川において下流右岸護岸の耐震補強を推進します。
- ・高知港内の堀川、竹島川、横浜、十津及び江ノ口川の各排水機場・大型水門の改修を推進します。

(3) 土砂災害対策の推進

- ・土砂災害から避難路・避難場所、病院・老人ホームなど災害時要援護者関連施設の保全や災害箇所への対応を重点的に取り組むため砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業を推進します。
- ・土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を行い、早期の警戒避難体制構築のため、ソフト対策を推進します。

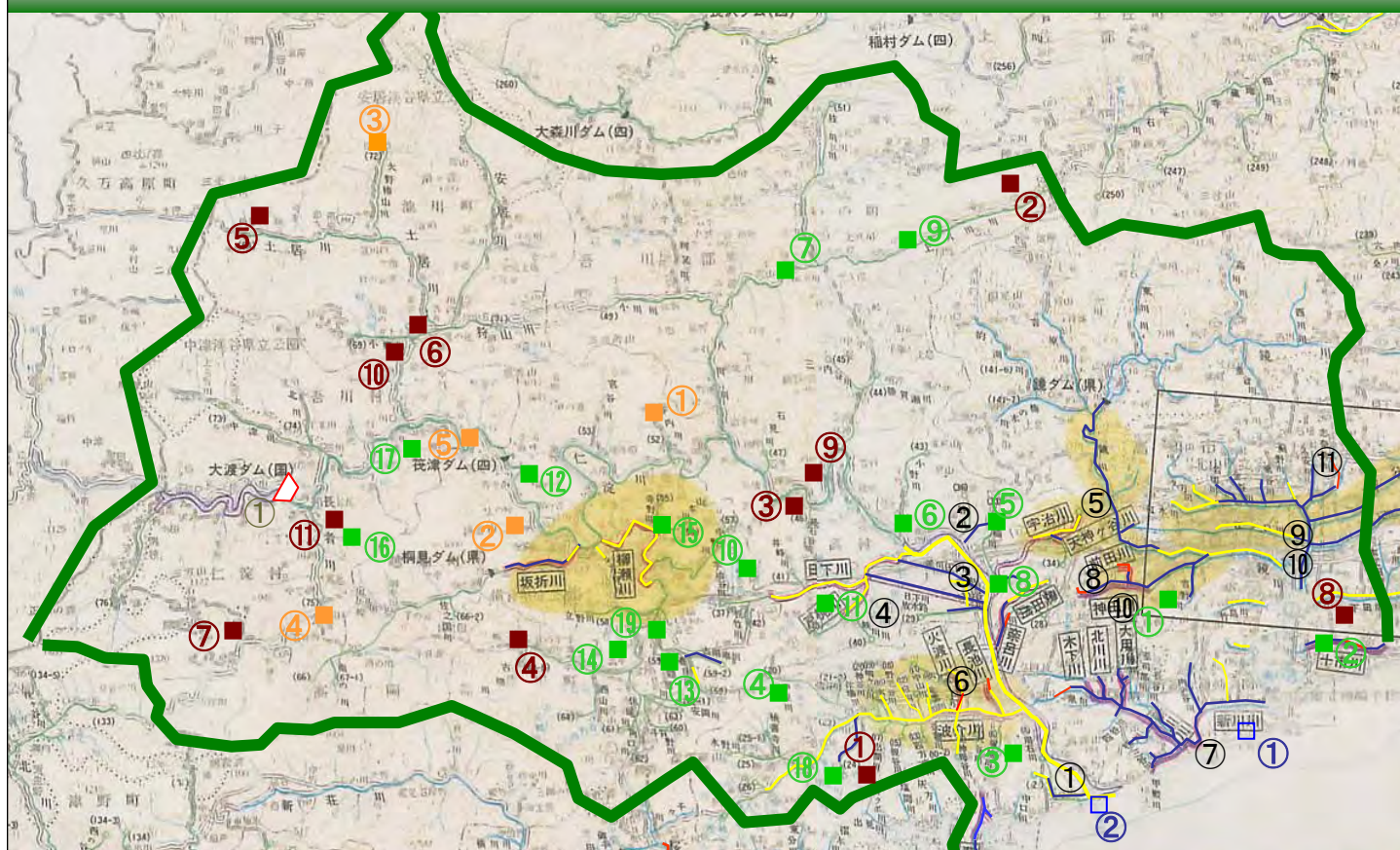
(4) 大渡ダム斜面对策事業の推進

- ・大渡ダムの洪水調節機能向上のため貯水池斜面を調査・解析し、必要に応じて地すべり対策を推進します。

(5) 越波対策の推進

- ・高潮等による浸水被害を防ぐため、長浜工区において3号突堤の築造に着手し、砂浜の安定化を図ります。
- ・越波被害の頻発する仁ノ工区において離岸堤整備のためのブロック製作に着手します。

平成22年度 高知中部圏域事業位置図



事業箇所一覧

事業名	箇所番号	水系名	河川名・箇所名	事業内容	所在地	事業主体
河川事業	①	仁淀川	波介川	波介川導流堤の整備	土佐市新居	高知県 国土交通省 高知河川国道事務所
	②	仁淀川	仁淀川	堤防設計	いの町加田	
	③	仁淀川	仁淀川(相生川)	相生川浄化施設の整備	いの町伊野	
	④	仁淀川	日下川	護岸工等	日高村沖名	
	⑤	仁淀川	宇治川(天神ヶ谷川工区)	用地買収	いの町枝川	
	⑥	仁淀川	波介川(火渡川工区)	測量設計等	土佐市高岡	
	⑦	新川	新川	橋梁工、護岸工	高知市春野町	
	⑧	鏡川	神田川	護岸工	高知市針木本町・若草町	
	⑨	国分川	江ノ口川	水門、排水機場耐震化	高知市海老ノ丸	
	⑩	国分川	国分川	護岸耐震化	高知市青柳町	
	⑪	国分川	志奈特川	護岸工	高知市一宮	
ダム事業	①	仁淀川	仁淀川	アンカー工	仁淀川町森山	国土交通省 大湊ダム 管理所
急傾斜地崩壊対策事業	①		地京谷(2)	擁壁工	高知市神田地京谷	高知県
	②		東寺	擁壁工	高知市五台山東寺	
	③		森間古	擁壁工	土佐市用石	
	④		谷地西	擁壁工	土佐市谷地	
	⑤		内野(上)	擁壁工	香川郡いの町内野	
	⑥		広畑	擁壁工	香川郡いの町神谷	
	⑦		榎山(下)	擁壁工	香川郡いの町小川津貫才	
	⑧		香竹(東)	擁壁工	香川郡いの町香竹	
	⑨		寺野(下)	擁壁工	香川郡いの町上八川寺野	
	⑩		繁谷	擁壁工	高岡郡日高村岩目地	
	⑪		宮谷口	擁壁工・法面工	高岡郡日高村沖名	
	⑫		栗の木	擁壁工	高岡郡越知町栗の木	
	⑬		岡崎	擁壁工	高岡郡佐川町岡崎	
	⑭		桂	擁壁工	高岡郡佐川町桂	
	⑮		山本	擁壁工	高岡郡佐川町山本	
	⑯		榎田	擁壁工	香川郡仁淀川町久喜	
	⑰		久喜	擁壁工	香川郡仁淀川町久喜	
	⑱		浅井東谷	擁壁工	土佐市浅井	
	⑲		立野	擁壁工	香川郡佐川町立野	

凡例	
国土交通省実施事業	高知県実施事業
河川事業(計画に対して完了区間)	河川事業(計画に対して完了区間)
河川事業(計画に対して暫定完了区間)	河川事業(計画に対して暫定完了区間)
河川事業(計画に対して未完成区間)	河川事業(計画に対して未完成区間)
河川事業(部分改修区間)	河川事業(部分改修区間・一級水系指定区間)
河川事業(部分改修区間)	河川事業(部分改修区間・二級水系)
ダム事業	ダム事業
砂防事業	砂防事業
急傾斜地崩壊対策事業	急傾斜地崩壊対策事業
地すべり対策事業	地すべり対策事業
海岸事業	海岸事業

砂防事業	①	仁淀川	下本村谷川	堰堤工	土佐市本村	高知県
	②	仁淀川	若宮谷川	堰堤工	香川郡いの町上八川	
	③	仁淀川	能津谷川	堰堤工	高岡郡日高村本村	
	④	仁淀川	古畑川	堰堤工	高岡郡佐川町古畑	
	⑤	仁淀川	検谷川	堰堤工	香川郡仁淀川町検谷	
	⑥	仁淀川	赤石谷川	堰堤工	香川郡仁淀川町土居	
	⑦	仁淀川	織合川	堰堤工	香川郡仁淀川町大橋	
	⑧	下田川	唐谷川	堰堤工	高知市五台山	
	⑨	仁淀川	川口谷川	堰堤工	香川郡いの町勝賀瀬	
	⑩	仁淀川	オカダニ川	堰堤工	香川郡仁淀川町田村	
対地策事業	⑪	仁淀川	谷山川	堰堤工	香川郡仁淀川町谷山	高知県
	⑫	仁淀川	谷ノ内	集水B工	越知町谷ノ内	
	⑬	仁淀川	橋神	集水B工	越知町橋神	
	⑭	仁淀川	椿山	集水B工	仁淀川町椿山	
	⑮	仁淀川	長者	集水B工	仁淀川町長者	
海岸事業	⑯	仁淀川	寺村	法面工	仁淀川町寺村	高知県
	⑰	高知海岸	長浜地区	突堤築造	高知市長浜	
	⑱	高知海岸	仁ノ地区	防波堤ブロック製作	高知市仁ノ	国土交通省 高知河川国道事務所

高知県西部圏域の防災対策の現状と課題

1. 近年の出水及び浸水被害状況等

四万十川流域を含む高知西部圏域は、台風の常襲地帯にあたり、上流部の年平均降水量は3,500mmにも達する我が国有数の多雨地帯です。

高知西部圏域では、台風などによる集中的な豪雨により近年毎年の様に洪水被害が発生しています。特に、平成13年9月の西南部豪雨では宿毛市、土佐清水市、大月町で大きな被害が発生し、平成16年10月の台風23号では中筋川において計画高水位を超過し、17年9月の台風14号は昭和38年の洪水に次ぐ戦後2番目の水位を記録しました。

また、平成19年7月の台風4号は7月の台風としては観測史上最大となるなど、四万十川をはじめ各河川においても大きな浸水被害が発生しています。

・平成13年高知県西南部豪雨災害

(平成13年9月)

暖かく湿った空気が非常に狭い範囲に集中して流れ込む「湿舌」と呼ばれる現象が発生し、9月6日未明から7日にかけて高知県西南部は局地的な集中豪雨に見舞われました。最大で1時間に111mmを記録した凄まじい豪雨で、中小河川は氾濫し、山間部では山腹崩壊や沢抜けにより土石流が随所で発生しました。民家を襲った濁流は満潮と重なったため、家屋等への浸水は床上2mとなりました。この豪雨で約2,600世帯に避難勧告が出されました。



平成13年9月高知県西南部豪雨災害一般被害 (平成13年12月26日最終報告)												
市町村名	人的被害 (人)				住宅被害 (棟)						非住宅被害 (棟)	
	死者	行方不明	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他	
中 村 市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
宿 毛 市	0	0	0	0	0	0	0	20	79	0	0	0
土佐清水市	0	0	2	1	18	214	5	94	201	1	48	
大 月 町	0	0	3	2	7	51	5	149	240	0	18	
三 原 村	0	0	0	0	0	0	0	1	19	0	0	
合 計	0	0	5	3	25	265	10	264	540	1	67	

・平成16年台風23号

台風23号により、渡川水系四万十川・後川・中筋川(直轄管理区間)では、浸水戸数170戸(床上16戸、床下154戸)、渡川水系中筋川(県管理区間)では浸水面積198ha、浸水戸数128戸の被害が発生しました。また、伊与野川、松田川、与市明川などで浸水被害、四万十市では土砂災害による家屋被害が生じました。



平成16年10月台風23号災害一般被害 (平成16年3月水害統計)														
河川名	人的被害 (人)				住宅被害 (棟)						非住宅被害 (棟)		水害区域面積(ha)	
	死者	行方不明	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他	農地	宅地その他	
中 筋 川	0	0	0	0	0	0	0	5	14	35	5	80.5	0.7	
山 田 川	0	0	0	0	0	0	0	21	32	15	0	80	2	
芳 奈 川	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	35	0.02	
伊 与 野 川	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0.04	
松 田 川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85	0	
篠 川	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0.04	
与 市 明 川	0	0	0	0	0	0	0	1	55	5	0	0	0.9	
合 計	0	0	0	0	0	0	0	27	106	55	5	280.5	3.7	

・平成17年台風14号

台風14号により、渡川水系四万十川・後川・中筋川では浸水面積886ha、浸水戸数210戸(床上54戸、床下156戸)の被害が発生しました。

また、四万十川上流域においても浸水戸数136戸(床上125戸、床下11戸)、中筋川左支川山田川でも浸水戸数48戸(床上17戸、床下31戸)の被害が発生したほか、四万十市ではがけ崩れにより人家が全半壊する被害が発生しました。



・平成17年台風14号による出水及び土砂災害



・平成19年台風4号

台風4号により、渡川水系四万十川・後川・中筋川(直轄管理区間)では浸水面積370ha、浸水戸数86戸の被害が発生しました。7月の台風としては観測史上最大を記録しました。



2. 防災対策の課題

(1) 浸水被害

- ・ 近年においては、危険水位を超過する洪水が頻繁に発生しており、また、従来から四万十川の無堤地区や中筋川流域においては、洪水の度に浸水等の被害が発生していることから、この洪水及び被害の防止・軽減に向けた対策が必要となっています。
- ・ 仁井田川や松田川においては、河道の流下能力不足やネック構造物の影響から度々浸水被害を被ってきたことから、河道の拡幅や河床掘削などの対策が必要となっています。

(2) 直前に迫る東南海・南海地震

- ・ 今後30年以内の発生確率は約60%と予測されており、土佐湾沿岸および四万十川下流域においては、この地震(津波)に伴う大規模な被害が想定されていることから、この地震に対する対策が急務となっています。

(3) 多数存在する土砂災害危険箇所

- ・ 約7,800箇所の土砂災害危険箇所に対してハード・ソフトが一体となった効率的、効果的な事業の推進が課題となっています。

3. 現在の防災対策の内容

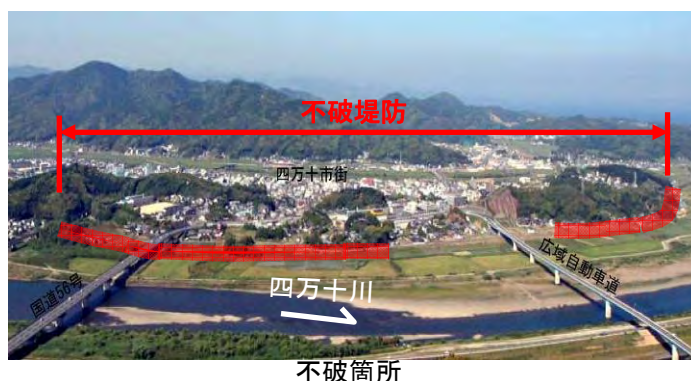
(1) 浸水被害対策の推進

ア 河川事業 (直轄管理区間)

四万十川・後川・中筋川について、長期的な視点に立った河川整備の基本的な方針を示す「河川整備基本方針」が平成21年2月9日に策定され、今後は、20～30年後の河川整備の目標を示す「河川整備計画」の策定に向けた作業を推進します。

ハード対策（浸水被害対策等の推進と安全・安心性確保）

- ・ 四万十川の無堤箇所である不破上流箇所の堤防事業を推進します。



ソフト対策

- ・ 内水被害の軽減を図るため、排水ポンプ車を機動的に配置し、対応します。
- ・ 平成21年度に浸水想定区域図を作成・公表し、引き続きソフト対策の充実を図ります。



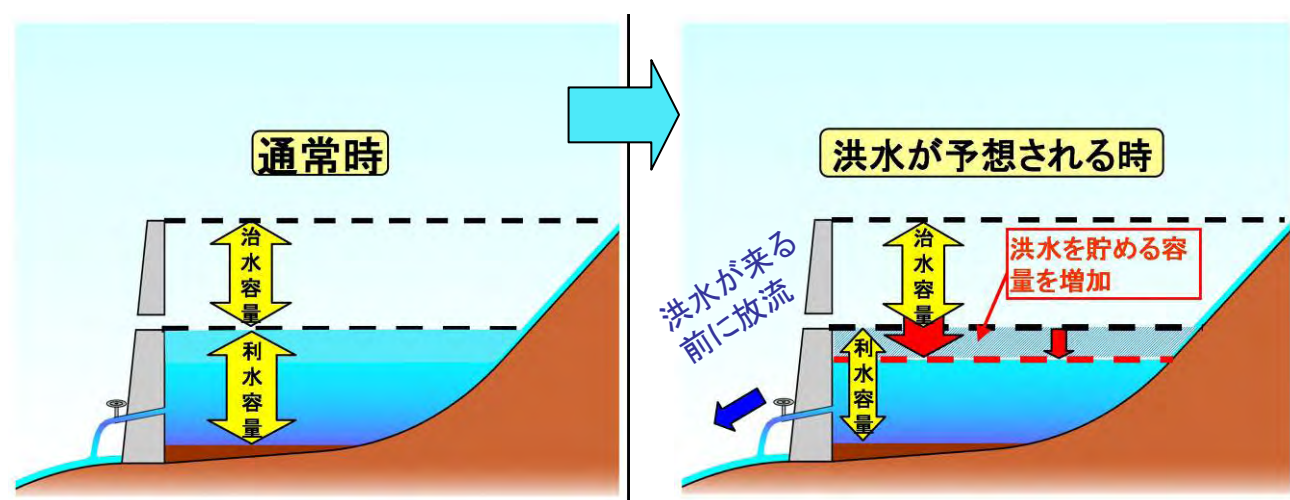
(県管理区間)

- ・ 仁井田川、久礼川及び松田川については、河道の流下能力不足対策として護岸の改築等を推進します。
- また、中筋川については、下流直轄区間の河床に合わせ、県管理区間の河床掘削を実施し治水安全度の向上を目指します。

イ ダム事業

(直轄管理区間)

- ・中筋川左支川横瀬川(宿毛市山奈町山田)において、横瀬川ダム本体の準備工事である仮排水トンネル工事を継続するとともに、用地取得、環境調査等を実施します。
- ・横瀬川ダムの建設については、「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」の中間とりまとめを踏まえ、治水対策案について検証を行っていく予定です。
- ・中筋川ダムでは、施設の適正な運用や防災情報の提供に努めます。また、治水機能を一層向上させるための既存施設の有効活用として、可能な範囲で、洪水時にダムに貯める水量を増やすため、洪水がくる前にダムに貯まっている水を一定量流す「事前放流」を実施します。



ダムを真横から見た図

(県管理区間)

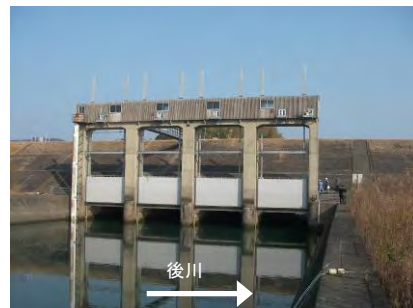
- ・貝ノ川川水系、家の谷川において春遠ダム（生活貯水池）建設事業を推進します。

(2) 東南海・南海地震対策の推進

- ・警戒避難体制の充実化を図るため、樋門等の操作の自動化・高速化を実施し、地域防災力の一層の推進を図ります。



実崎樋門



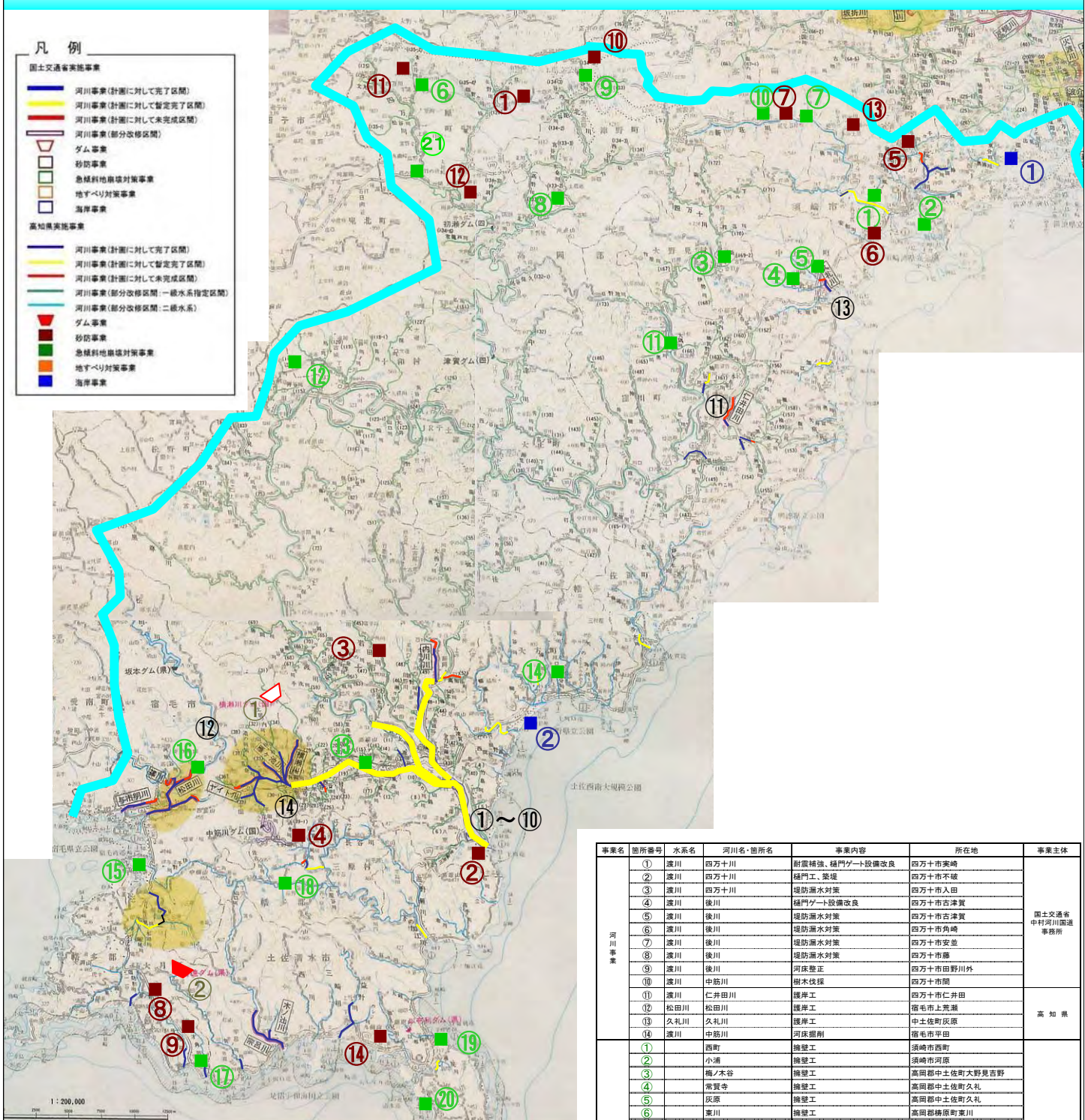
古津賀樋門

- ・津波または高潮に関する危機管理対策として、既存の海岸保全施設の緊急的な防災機能の確保を促進することによる人命の優先的な防護を推進します。

(3) 土砂災害対策の推進

- ・避難路・避難場所への対応や災害箇所への対応、また病院や老人ホームなど災害時要援護者関連施設への対応を重点的に、砂防事業、急傾斜地崩壊対策事業を推進します。
- ・土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定を行い、早期の警戒避難体制構築のため、ソフト対策を推進します。

平成22年度 高知西部圏域事業位置図



事業箇所一覧

事業名	箇所番号	水系名	河川名・箇所名	事業内容	所在地	事業主体
砂防事業	①	渡川	ハノコウ子谷川	堰堤工	高岡郡柳原町上本村	高知県
	②	渡川	美崎谷川	堰堤工	四万十市美崎	
	③	渡川	中嶋川	堰堤工	四万十市中嶋川	
	④	渡川	焼野ヶ谷川	堰堤工	幡多郡三原村宮ノ川	
	⑤	桜川	大水口川	堰堤工	須崎市桑田山甲	
	⑥	安和川	中川内川	堰堤工	須崎市安和	
	⑦	新庄川	白河湧川	堰堤工	高岡郡津野町黒川	
	⑧	周防形川	モロウコウ谷川	堰堤工	幡多郡大月町姫ノ井	
	⑨	才角川	クルギ谷川	堰堤工	幡多郡大月町姫ノ井	
	⑩	渡川	小谷川	堰堤工	高岡郡津野町目々市	
	⑪	渡川	白井谷川	堰堤工	高岡郡柳原町茶屋谷	
	⑫	渡川	サキ谷川	堰堤工	高岡郡柳原町飯母	
	⑬	新庄川	三間ノ川	堰堤工	幡多郡大月町姫ノ井	
	⑭	加久見川	オロカ力谷川	堰堤工	土佐清水市加久見	
南海岸	①	榑木海岸	海水改修	道後町立直見	高知県	
	②	澄瀬海岸	堤防(改良)	道後町直見		

事業名	箇所番号	水系名	河川名・箇所名	事業内容	所在地	事業主体
河川事業	①	澁川	四万十川	耐震補強、橋門ゲート設備改良	四万十市安岐	国土交通省 中村河川国道 事務所
	②	澁川	四万十川	橋門工、築堤	四万十市不破	
	③	澁川	四万十川	堤防漏水対策	四万十市入田	
	④	澁川	後川	橋門ゲート設備改良	四万十市古津賀	
	⑤	澁川	後川	堤防漏水対策	四万十市古津賀	
	⑥	澁川	後川	堤防漏水対策	四万十市角崎	
	⑦	澁川	後川	堤防漏水対策	四万十市安並	
	⑧	澁川	後川	堤防漏水対策	四万十市藤	
	⑨	澁川	後川	河床整正	四万十市田野川外	
	⑩	澁川	中筋川	樹木伐採	四万十市間	
	⑪	澁川	仁井田川	擁壁工	四万十市仁井田	
	⑫	松田川	松田川	擁壁工	宿毛市上荒瀬	
	⑬	久礼川	久礼川	擁壁工	中土佐町辰原	
	⑭	澁川	中筋川	河床掘削	宿毛市平田	
急傾斜地崩壊対策事業	①	西町		擁壁工	須崎市西町	高知県
	②	小浦		擁壁工	須崎市河原	
	③	樺ノ木谷		擁壁工	高岡郡中土佐町大野見吉野	
	④	常賢寺		擁壁工	高岡郡中土佐町久礼	
	⑤	辰原		擁壁工	高岡郡中土佐町久礼	
	⑥	東川		擁壁工	高岡郡橋原町東川	
	⑦	王子		擁壁工	高岡郡津野町東川	
	⑧	大古味		擁壁工	高岡郡津野町大古味	
	⑨	西ノ前		擁壁工	高岡郡津野町口市々	
	⑩	石神境		擁壁工	高岡郡津野町石神境	
	⑪	米ノ川		擁壁工	高岡郡四万十町米ノ川	
	⑫	六郎口		擁壁工	四万十市西土佐江川	
	⑬	上の森		擁壁工	四万十市橋島	
	⑭	竹沢		擁壁工	種多郡黒潮町竹沢	
	⑮	内外ノ浦		擁壁工	宿毛市小筑紫町内外ノ浦	
	⑯	二ノ宮		擁壁工	宿毛市二ノ宮	
	⑰	小才角(西)		擁壁工	種多郡大月町小才角	
	⑱	影平山		擁壁工	種多郡三原村影野	
	⑲	土佐利西		擁壁工	土佐清水市以布利西	
	⑳	中ノ浜		擁壁工	土佐清水市谷前	
	㉑	上西の川		擁壁工	高岡郡橋原町上西の川	
ダム建設事業	①	澁川	横瀬川(横瀬川ダム)	仮橋トネル	宿毛市山奈町山田	国土交通省 中部川総合開発 工事事務所
	②	貝ノ川	谷の谷川(春達ダム)	付替道路・水文調査	大月町春達	高知県